

# 第 16 回北海道小学生ゴルフ大会

開催日：令和 4 年 10 月 16 日（日）  
会 場：早来カントリー倶楽部 北コース  
主 催：スポーツニッポン新聞社

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。  
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。  
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2 罰打）」となる。

## 【ローカルルール】

### 1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズ（OB）は白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、2番ホールグリーン奥のアウトオブバウンズの区域を越えた球は、その球が向こう側のコースに止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球となる。

### 2. ペナルティーエリア（規則 17）

(a) 片側だけ定められているペナルティーエリアは無限に及ぶ。  
(b) ペナルティーエリアが境界に隣接している場合、そのペナルティーエリアの縁はその境界まで及び、その境界と一致する。

### 3. 異常なコース状態（規則 16）

#### (a) 修理地

青杭または白線で囲まれた区域

#### (b) 動かせない障害物

- (1) 白線の区域と動かせない障害物がつなげられている場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
- (2) U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない（例外：ペナルティーエリアとしてマーキングされている区域の中にある U字排水溝）。
- (3) 人工の表面を持つ道路に隣接している U字排水溝はその道路の一部として扱う。
- (4) 樹木の支柱、散水栓、オーストスロープ、堆積物、コース内の木製の階段及び橋

### 4. 不可分な物

次のものは不可分な物であり、罰なしの救済は認められない：

樹木や他の常設物に密着させてあるワイヤ、ケーブル、巻物、その他の物

### 5. 規則 11.1b 例外 2 に基づいてパッティンググリーンから行われたストロークを再プレーしなければならないケース（ローカルルールひな型 D-7）

規則 11.1b 例外 2 は、プレーヤーがパッティンググリーンからプレーした球が偶然に次のものに当たった場合には適用しない。

・そのプレーヤー

・そのストロークを行うためにそのプレーヤーによって使用されたクラブ、または、

・ルースインペディメントとして定められる動物(つまり、ミミズ、昆虫や簡単に取り除くことができる類似の動物)。そのストロークはカウントし、球はあるがままにプレーしなければならない。

### 6. 後方線上の救済（ローカルルールひな型 E-12）

このローカルルールは規則 16.1c(2)、17.1d(2)、19.2b、19.3b を採用する場合に適用する。

### 7. 壊れた、または著しく損傷したクラブの取り替え

ローカルルールひな型 G-9 を適用する。

### 8. クラブと球

- (a) プレーヤーが使用するドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッドを持つものでなければならない。このローカルルールの違反の罰は失格。
- (b) プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならぬ。このローカルルールの違反の罰は失格。
- (c) プレーヤーが使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されているものでなければならない。このローカルルールの違反の罰は失格。

### 9. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない：伝統的なスパイク一すなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鉢を有するスパイク（メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない）。

このローカルルールの違反に対する罰：規則 4.3 参照

## 10. プレーの中止と再開(規則 5.7)

### (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならず、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

### (b) 通常の中止(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

### (c) プレーの中止と再開の合図

即時中断 :  
通常の中止 :  
プレーの再開 : 競技委員会を通じて連絡する。

## 11. 練習(規則 5.2)

規則 5.5b は次の通り修正される

2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない

- (1) 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- (2) 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 12. 移動

ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

このローカルルールの違反に対する罰：

そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。

※No.18~No.1 の間、No.9~No.10 の間、No.15~No.16 の間に設置してある乗用カートは使用することができる。

## 13. キャディー

プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：

・違反があった各ホールに対して一般の罰を受ける。

・違反がホールとホールの間に起きた場合、プレーヤーは次のホールに対して一般の罰を受ける。

または違反がホールとホールの間まで継続した場合、プレーヤーは次のホールに対しても一般の罰を受ける。

## 【競技の条件】

### 1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

### 2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

### 3. タイの決定

所定のホールが終わり、1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーOFFを行い、優勝者を決定する。3人以上でプレーOFFが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイとする。なお、通過ラインにタイが生じた場合はマッチングスコアカード方式により全国大会出場者を決定する。

#### 【マッチングスコアカード方式】

①10番から18番ホールの合計スコア、②13番から18番ホールの合計スコア、③16番から18番ホールの合計スコア、④18番ホールのスコア、⑤4番から9番ホールの合計スコア、⑥7番から9番ホールの合計スコア、⑦9番ホールのスコアの順で決定する。上記の方法でも決まらない場合は、⑧委員会によるくじ引きで決定する。尚、くじ引きの際、当該選手不在の場合は委員会が代理でくじ引きをする。

### 4. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーが所定のスコアリングエリアから出た時点で競技委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは委員会にその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

### 5. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 6. ティーマーカー

本競技のティーマーカーは赤マークとする。

## 【注意事項】

1. 大会受付は指定練習日(10/15)は午前 7 時、競技日(10/16)は午前 6 時 30 分から開始する。
2. 競技の条件やローカルルールに追加変更のあるときは、クラブハウス内掲示板とスターターズテント内に掲示して告知する。
3. スタート時刻 40 分前にはクラブハウス内で大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻 10 分前には必ずティーイングエリア周辺で待機すること。但し、欠場者が出了場合は組み合わせを変更する場合がある。
4. プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあけないよう注意すること。不当な遅延、スロープレーについては、規則 5.6a により罰せられることがある。
5. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
6. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
7. 競技委員会は規則 1.2 に基づき、すべての競技関係者への暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーに対して行動規範の罰を課すことができる。規範の違反について適用される罰の段階(例はセクション 5H(3) 参照)
8. 失格など競技委員会の決定について、抗議、その他のクレームは一切認めない。
9. 練習は指定練習場で行うこと。打球練習場は備え付けの球を使用し、1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。
10. 競技日はアプローチ練習場、バンカー練習場は使用禁止とする。
11. プレー中の携帯電話の使用は原則禁止とする。
12. 保護者、キャラリーのコース内及び練習グリーンへの立ち入りは禁止する。ただし、1 番、10 番のティーイングエリア周辺、および 9 番、18 番グリーン周辺に限り観戦可能とする。
13. 保護者を含め、指定練習日および大会当日の服装およびエチケット・マナーに留意すること(ジーンズ、スウェット、Tシャツ、サンダル、ハイヒールなど禁止)。
14. 保護者の大会本部への出入りを禁止する。また、参加選手への競技中のアドバイスは規則 10.2 により罰せられるので注意すること。
15. 競技終了後、賞状・賞杯の授与のみの表彰式を行う。表彰対象選手は必ず出席すること。
16. 全国小学生ゴルフ春季大会出場者は男女各上位 3 名とする。競技不成立の場合、競技委員会で別途協議する。
17. 病気、事故等で参加を取り止める場合は必ず大会事務局に連絡すること。但し、この場合でも参加費は払い戻しない。大会前(スポニチ Tel:03-3820-0651) 指定練習日及び競技当日(早来 CC Tel:0145-22-3010)

競技委員長

## ◇第16回北海道小学生ゴルフ大会 ヤードージ◇

ホール	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	Total
ヤード	309	138	455	318	270	341	127	481	347	2,786	334	308	379	468	111	329	343	140	465	2,877	5,663
パー	4	3	5	4	4	4	3	5	4	36	4	4	4	5	3	4	4	3	5	36	72

※コース状況により、変更になる場合があります。